▼アネレム静注用　［注］

【重要度】　【一般製剤名】レミマゾラムベシル酸塩　Remimazolam Besilate　【分類】全身麻酔薬
【単位】▼50mg/V
【常用量】■導入：12mg/kg/hr で導入
■維持：1mg/kg/hr で持続［上限 2mg/kg/hr］，追加静注 0.2mg/kg 可

全身麻酔には 0.2mg/kg/min で導入し，1mg/kg/hr で維持（Sheng XY, et al: Eur J Clin Pharmacol 2020 PMID: 31873765）
【用法】点滴静注
【透析患者への投与方法】常用量（1）
【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量（1）
減量を要しないと思われる（Stohr T, et al: Br J Anaesth 2021 PMID: 34246461）
【特徴】GABA の GABA-A 受容体への結合を促進させることで麻酔・鎮静作用を示す．フルマゼニルによって拮抗される．
【主な副作用・毒性】低血圧，徐脈，呼吸抑制，覚醒遅延
【安全性に関する情報】平均動脈血圧は 24+/-6%低下，心拍数は 28+/-15%上昇，注入時間中は自発呼吸は維持されている（Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655）
【F】FPE が大きく経口投与で 2.2%（Pesic M, et al:　Drugs R D 2020 PMID: 32757149）
【tmax】開始後 5 分で意識喪失（Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655）
【代謝】肝でカルボキシルエステラーゼで加水分解（1）CYP は関与しない（1）主代謝物の活性は極めて低い（1）
【排泄】尿中に未変化体は排泄されない（1）主に代謝物として尿中に回収（1）
【CL】0.0140～0.0198L/min/kg（1）1.15L/min（Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655）
【t1/2】β相 10 分，γ相 40～50min（1）34～60min（Sheng XY, et al: Eur J Clin Pharmacol 2020 PMID: 31873765）70min，注入停止後，完全回復まで約 min（Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655）代謝物 1.75～2hr（Pesic M, et al:　Drugs R D 2020 PMID: 32757149）
【蛋白結合率】
【Vd】0.48～0.58 L/kg（1）35L/man（Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655）
【MW】597.48［salt］
【透析性】
【O/W 係数】
【主な臨床報告】体重あたりの設定によると過体重例では作用発現が速い（Zhou J, et al: J Clin Anesth 2020 PMID: 32585566）
経鼻投与でも効果はあるが，痛みや不快感から投与経路としては不適だろう（Pesic M, et al: Eur J Clin Pharmacol 2020 PMID: 32886178）
【更新日】20230509

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。